

ロシアによるウクライナ侵略の状況 (2022年5月18日時点)

- 現在、露軍は、「ウ」東部ドンバス地域全域の占領を企図し戦力を集中、「ウ」南部方面においても占領地を保持。他方、ハルキウ周辺では「ウ」軍の反攻により後退しつつあるとの見方あり。
- 露軍は、「ウ」西部を含めた同国全土へのミサイル攻撃を継続
- 「ウ」軍発表の露軍損耗は、人員約2万7700人、戦車1228両、装甲戦闘車両2974両、固定翼機200機、ヘリ165機

12日、ザポリヅジャ州、スーミ州及びオデーサ市に対しミサイル攻撃
14日、クレメンチューク火力発電所に対しミサイル攻撃

13日、露の侵略開始後初となる米露国防相電話会談を米側の呼びかけにより実施

現在、「ウ」軍は、ハルキウ北部から東部にかけて露軍に対し攻勢をかけつつあり、露軍が後退している模様

15日、「ウ」軍がハルキウ北方で露国境まで進出した模様

露軍が戦力を集中していたイジューム方面においては、「ウ」軍の反撃による露軍の攻勢は引き続き停滞している模様
さらに東部のルビージュネで激しい戦闘が行われている模様

露軍はドニプロ川西岸においても多連装ロケットによる攻撃を継続している模様

「ウ」軍はヘルソン近郊のチョルノバイウカ飛行場に所在する露軍の兵站基地を継続的に攻撃している模様

14日、露軍は、多連装ロケットからクラスター焼夷弾を発射し「アゾフスターリ」製鉄所を攻撃した模様

- 攻撃を受けたと報じられた地点
- ✈️ 攻撃を受けたと報じられた軍施設
- 💣 特に激しい戦闘が行われている地域
- 露軍が占領した地点
- 👤 地域

